

シーカヤックなど満喫

上島町舞台にバイクイベント

6/6
6/7

6月6日(土)、インランド・シー・リゾートフェスタをメイン会場にして、ラブ・ジ・アースミーティング・イン弓削島が開催されました。

「ラブ・ジ・アース」とは、バイク乗りによる地球愛護活動のことで、象徴的なイベントとして、年に2回、海岸清掃を行って来ます。全国各地で行われてきたこの活動は、今回で24回目を迎え、四国で初めて上島町の松原海水浴場が選ばれました。

この日は、天候に恵まれ、時折強い日差しが降り注ぐほどでしたが、参加者たちは一生懸命に海岸のゴミを拾っていました。

翌7日(日)には、前日のバイクイベントに関連して、第1回しまなみツーリストトロフィーが開催されました。

鳥取県で開催されている「大山ツーリストトロフィー」の参加経験をもつ、上島町島おこしプロジェクトの寺坂さんが「島のすばらしい景観を知ってほしい」と、同大会のメンバーに呼びかけ、大山以外の地域で初めて開催したものです。

参加者は、進行方向などが書かれた簡単な地図を目安に島々をバイクで駆け抜けながら、行く先々に設けられたチェックポイントで、弓作りや塩作り、シーカヤックなど、さまざまな体験を楽しんでいました。



ラブ・ジ・アースミーティング



しまなみツーリストトロフィー

みんなでお祝い

岩城保育所新築記念セレモニー

6/6

6月6日(土)、岩城保育所で新築記念セレモニーが行われました。来場者たちは、園児たちによる発表や、コーラス、絵本の朗読を楽しみながら、岩城保育所の歴史に思いを寄せていました。



大勢の来場者の前で演技する園児たち

堂々選手をエスコート

愛媛FCマツタタウン

6/14

6月14日(日)、松山市のニンジニアスタジアムにおいて、上島町による愛媛FCマツタタウンとして、

サッカーJ2・愛媛FCのホームゲームが開催されました。

スタジアムには約3千人の観衆が来場。



開場の際には上島町の子どもたちが、上島町特産品レモンを観客へ手渡ししました。またセレモニーでは、上島町の子どもたちがエスコートキッズとして選手と手を繋いでピッチに堂々と入場。そして、上村町長が愛媛FCと東京ヴェルディの両チームのキャプテンに上島町特産のレモンポークを贈呈し、健闘を祈りました。

試合は、ロスタイムラスト1分セットプレーから劇的なゴールにより見事逆転勝利を飾ることが出来ました。子どもたちには大変貴重な体験となる素晴らしい1日となりました。



一斉清掃（弓削・引野地区）

町内がきれいに

上島町各地区で一斉清掃

上島町各地区において、海岸等の清掃を行いました。

5月31日（日）には岩城地区の一斉清掃、5月下旬から6月にかけては生名地区全域の清掃、6月20日（土）には弓削地区全域の一斉清掃、6月23日（火）には魚島の大木海岸の海岸清掃がそれぞれ行われました。

ビンや缶、流木などたくさんのゴミが回収され、上島町がきれいになりました。

参加された皆さん、ご協力ありがとうございました。



＝写真＝

また、上島町から愛媛県防犯協会連合会長及び愛媛県警察本部長連名表彰の防犯功労者に富田興一さん、伯方地区防犯協会会長及び伯方警察署長連名表彰の防犯功労者に横井義弘さんが表彰されました。

6/26

6月26日（金）、今治市伯方公民館において、伯方地区防犯協会通常総会が行われました。

総会では、平成26年度事業報告や平成27年度事業計画・予算審議等が行われ議案はすべて可決されました。

富田さん、横井さんを表彰

伯方地区防犯協会通常総会

日本トップの技学ぶ

上島町ソフトテニス教室

6/27

6月27日（土）、どんぐり北広島ソフトテニスクラブの皆さんを指導者としてお招きし、上島町ソフトテニス教室を開催しました。

当日は、町内の小学生から高校生約60名が参加。基本練習からはじまり、応用練習までどんぐり北広島ソフトテニスクラブの監督や選手がユーモアを交えながら、丁寧にわかりやすく指導をしてください。特に日本代表選手とのエキシビジョンマッチでは、日本トップレベルの技術に生徒・児童は驚

きの声をあげていました。

また、教室の最後にはどんぐり北広島ソフトテニスクラブの皆さんに、じゃんけん大会を行って頂き、参加者に日本代表選手の使用するラケットやウェアをプレゼントしてもらうなど、大盛況のうちにソフトテニス教室を終えることができました。



選手のプレーを真剣なまなざしで見つめる参加者

見守り 新鮮情報

消費生活センターを名乗る人から電話があり「年金の個人情報流出しており、空き巣に入られるケースが増えている。あなたの情報が新聞に全部書いてある。」

消費生活センターなら無料で削除することができたので、「あやしい」と思い、こちらから電話を切った。

（70歳代 女性）



日本年金機構の 個人情報流出に便乗した 電話に注意

ひとこと助言



相手にしないで

見守るくん

- 「あなたの年金情報が流出している」「流出した年金情報を削除できる」などといった不要な電話や勧誘があっても、相手にせずすぐに電話を切ってください。
- この件に関して、日本年金機構や消費者庁、国民生活センター、消費生活センター等の職員から消費者へ電話やメールで連絡することはありません。
- 少しでも不安を感じたら、すぐにお住まいの自治体の消費生活センター等にご相談ください。

本イラスト：高崎 弘

見守り新鮮情報 第224号（2015年6月9日）発行：独立行政法人国民生活センター